

春日井市国民健康保険運営協議会 議事録

1 開催日時 令和7年7月29日（火）午後2時～午後2時40分

2 開催場所 春日井市役所 12階 大会議室

3 出席者

〔委員〕17名

和田 映子 野瀬 利政 中島 克仁 安井 真一郎

臼井 由美子 神戸 研人 鈴木 恵理子 坪井 春美

林 圭子 箕浦 規代 三上 奈穂 野村 政之

奥村 昇次 伊藤 杏奈 原田 祐治 長縄 典夫

豊田 繁一

〔事務局〕7名

副市長 山口 剛典 市民生活部長 足立 憲昭

保険医療年金課長 吉村 典子 課長補佐 松島 るみ

課長補佐 清水 聡 主査 西村 静佳 主査 上河原 直人

〔傍聴者〕なし

4 議題

国民健康保険事業の状況について

5 会議資料

令和7年度第1回 春日井市国民健康保険運営協議会資料

6 議事内容

○会議成立の確認

春日井市国民健康保険運営協議会規則第5条の規定により、出席委員は20名中17名で委員定数の半数以上の出席を得ているため、会議が有効に成立することが報告された。

○会長・副会長の選出

国民健康保険法施行令第4条の規定による委員の互選により、会長は、三上奈穂委員、副会長は、野村政之委員に決定した。

○議事録署名人の指名

春日井市国民健康保険運営協議会規則第10条の規定により、議長が、議事録署名人に和田映子委員及び鈴木恵理子委員を指名した。

議題 1 国民健康保険事業の状況について

【保険医療年金課長 吉村 典子】

国民健康保険事業の状況について、会議資料に基づき説明した。

〔質疑応答〕

【公益代表委員】

資料 9 ページに特定健診実施率の推移というグラフがあるが、春日井市は、国や県と比べ実施率が低いがその要因は何か。

【保険医療年金課長補佐 松島 るみ】

特定健診の受診率が低い理由につきましては、特定健診未受診者への電話や訪問による受診勧奨の際に専門職が聞き取った生の声によりますと、受診しない理由として、「健診で病気が見つかるのが怖い」、「健診で病気が見つかるとう治療費がかかるので困る」、「自分は健康だから必要ない」、「病院にかかっているから大丈夫」、「健診を受ける時間がもったいない」などがあげられます。

また、生活習慣病で定期受診している方の半数以上が特定健診を受けていないというデータがあることから、先ほど申し上げた受診しない理由の一つである「病院にかかっているから大丈夫」と考える方が多くいらっしゃるものと考えられます。

このため、被保険者が定期的に通院されるタイミングで、かかりつけ医に特定健診の受診を勧めていただくことは、非常に効果的であると考えており、引き続き、かかりつけ医の協力を得ながら、特定健診の受診による病気の早期発見を推進してまいりたいと考えています。

【公益代表委員】

資料11ページにある歳入の基金繰入金について、4億1,200万円の決算見込みだが、昨年度に比べ改善しているということでのいいのか、また、基金はどういった名称でどのくらいのボリュームがあるのか。

【保険医療年金課長補佐 清水 聡】

基金繰入金につきましては、令和6年度税率改定により保険税収入が増加したことで保険税軽減に対する県からの補助金が増加したことにより、収入が見込みを上回ったことから減少したものでございます。基金の正式名称は、国民健康保険事業財政調整基金でございます。規模感は令和6年度末現在の基金残高は約12億円となります。

質問、意見等がないことを確認し、議題に係る質疑応答を終結した。

○その他

事務局から、年金額の改定を踏まえた自己負担の所得区分における基準額の調整及び資格確認書と資格情報のお知らせの交付状況について、資料(当日配付)に基づき説明した。

【保険医療年金課長補佐 清水 聡】

年金額の改定を踏まえた自己負担の所得区分における基準額の調整及び資格確認書と資格情報のお知らせの交付状況について、説明した。

〔質疑応答〕

特になし。

質問、意見等がないことを確認し、その他に係る質疑応答を終結した。

事務局から、次回の会議の予定について、説明した。

【市民生活部長 足立 憲昭】

次回の協議会は、令和7年12月25日火曜日午後2時、市役所12階大会議室での開催を予定しております。今後とも、皆様方のご意見、ご協力をいただきまして、この運営協議会を進めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

7 閉会

午後2時40分、閉会とした。

上記のとおり、令和7年7月29日開催の国民健康保険運営協議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、議長及び出席委員2人が署名する。

令和7年8月28日

議 長 三上 奈穂

署名委員 和田 映子

署名委員 鈴木 恵理子
